

# 科学展推進委員会

委員長 堀内 一彦

## 一 研究テーマ

児童生徒の科学研究に対する関心を高め、創意に満ち、工夫と努力に富んだ研究態度を養うための科学展の運営はどうあったらよいか。

## 二 研究の概要

- 1 科学作品展（児童生徒科学作品展、優秀作品巡回展）の効果的な運営。
- 2 創意工夫が見られ、活用される科学作品研究録作り(3年計画の2年目)

## 三 研究事項

- 1 更埴児童生徒科学作品展の開催に関わる業務推進と運営。  
(出品作品の展示と審査、及び巡回展の準備と実施)
- 2 科学作品研究録第30集発行に関わる業務推進。  
(研究収録作品の原稿依頼、校正、発行は2020年度)

## 四 運営の経過

- 1 更埴児童生徒科学作品展準備
  - (1) 期日 9月6日(金)
  - (2) 会場 屋代小学校体育館
  - (3) 展示および審査
  - (4) 県展出品作品選定、出品準備
- 2 更埴児童生徒科学作品展について
  - (1) 期日 9月7日(土) 午前9時～午後4時  
9月8日(日) 午前9時～正午
  - (2) 会場 屋代小学校体育館
  - (3) 出品数 小学校…68点 中学校… 点7点
- 3 長野県学生科学賞作品展(県展)出品作品と結果

期日 9月28日、29日、30日

会場 飯田市立上郷小学校

学年	作品名	出品者名	学校名	審査結果
小3	よくとぶ紙ヒコーキを作ろう	小林 湊	屋代小	奨励賞
小6	炭で地球を救いたい!	久保 明日香	八幡小	奨励賞

#### 4 科学作品巡回展について

10月7日～12月17日まで、戸倉上山田坂城地区と更埴地区の2地区に分けて巡回した。本年度も、県展出品作品と研究収録作品も巡回した。

#### 5 科学作品研究録第30集発行業務推進について

科学作品研究収録第30集は2020年度に発行予定である。第30集発行に向け、本年度は原稿依頼、回収、校正、保管を行った。本年度の原稿は、2020年度科学展推進委員会委員長に年度当初に引き継を行う予定である。

### 五 まとめ

- 1 科学作品展の前日に2名の補充員の先生にお手伝いいただき、展示や審査等会場準備を行った。また、屋代中学校の生徒に、受付や会場の作品の監視を手伝っていただいた。大変ありがたかった。
- 2 科学展当日には大勢の方（合計250名ほど）にお越しいただき、作品を見ていただくことができた。保護者、地域の方の関心の高さを実感した。会場の作品管理当番（委員）もやりがいを感じながら活動することができた。
- 3 作品募集については小学校の場合、各学年1点の計6点だが、優秀作品がある場合には6点を超えても良いことを明記し、良い作品は数多く出品できるようにした。
- 4 中学生の作品が年々少なくなっている。作品が増えるように各中学校で工夫していただけるとありがたい。
- 5 県展出品作品は小学校3点、中学校1点を原則とするが、本年度は小学生の作品2点に留まった。中学校の作品も県展へ出品できるようにしていきたい
- 6 県展の作品規格の併せて作品を制作していけるよう、研究のてびき等見直せた。
- 7 各校とも科学作品展への出品、巡回展の掲示、研究収録原稿の準備などご協力いただいた。ありがとうございました。
- 8 賞状用紙と賞状データ（メールにて）を各校へ配布し、必要数印刷配布する方向にした。
- 9 科学作品展の会場が本年度より屋代小学校で固定することになった。
- 10 本年度も開催が教研集会を重ねてしまったが、各校での科学展出品作品の準備等考えると夏休み明けすぐの土日開催ではなく、翌週の土日開催が望ましい。

#### 令和元年度 委員会の構成

世話係	宮下 昭夫（屋代小学校校長）		
委員長	堀内 一彦（埴生小）	副委員長	町田 啓（屋代中）
委員	寺澤 英治（屋代小）		飯嶋 啓志（南条小）
	渡辺 祐一（埴生中）		石田 啓介（更埴西中）